

## エコツーリズムについて

もっと詳しく知りたくなった人は・・・

### ■屋久島地区エコツーリズム推進協議会

(社団法人 屋久島観光協会内)

〒891-4207 鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田310-1

TEL 0997-49-4010 FAX 0997-49-4011

<http://yakushima-eco.com/>

### ■屋久島町役場 商工観光課

〒891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦1593

TEL 0997-42-0100 FAX 0997-42-1505

<http://kamiyaku.jp/>

### ■(財)屋久島環境文化財団

〒891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦823-1

TEL 0997-42-2911 FAX 0997-49-1018

<http://www.yakushima.or.jp/>

### ■環境省 屋久島世界遺産センター

〒891-4311 鹿児島県熊毛郡屋久島町安房2739-343

TEL 0997-46-2992 FAX 0997-46-2977

<http://www.sizenken.biodic.go.jp/park/np/kirishima/topics/19/>

# 屋久島エコ ツーリズム ガイドブック

# エコツアーリズムのご案内



## 屋久島エコツアーリズム 3つの取り組み

### エコツアーリズムとは

平成15年11月から平成16年6月にかけて、環境大臣を議長とするエコツアーリズム推進会議が開催されました。会議では、エコツアーリズム憲章を制定し、エコツアーリズムの概念を次のように示しました。

エコツアーリズムとは、「自然環境や歴史文化を対象とし、それらを体験し学ぶとともに、対象となる地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のあり方」。

そして、旅に参加した人、旅をつくる人、旅を受け入れる人、それぞれが地球環境に対する優しい意識をもつようになる、このようなエコツアーリズムの考え方を実践するためのツアーをエコツアーと呼びます。

平成19年度6月には、地域で取り組むエコツアーリズムを総合的かつ効果的に推進することを目的としてエコツアーリズム推進法が制定されました。



### 屋久島エコツアーリズムの目指すもの

屋久島では、「屋久島における固有の自然や文化にふれあう機会の提供」、「地域資源の保全と適正な管理」、「地域振興への貢献」を同時に実現するというエコツアーリズムを確立することを目指しています。

屋久島地区エコツアーリズム推進協議会では、島内の関係機関・団体が集まり、エコツアーリズム推進に必要な事業を進めています。



### 屋久島での取り組み

屋久島のエコツアーリズム推進のために「ガイド登録・認定制度の立ち上げ及びその運営」、「里地におけるツアープログラムの開発」、「特定地域における保全・利用のルールづくり」などの取り組みを進め、必要に応じて作業部会ならびに委員会を設置し、各事業内容の検討、運営を行っています。



### 屋久島ガイド登録・認定制度

ガイド事業者が参加した作業部会を設置し、「屋久島ガイド登録・認定制度」づくり及び制度の定着に向けた検討を進め、平成18年4月より登録制度の運用を開始しています。

(次ページ参照)



### 里のエコツアーリズム

町と集落の住民が中心となった作業部会を設置し、住民が関わることでできるツアープログラムの開発や、商品化を目指し検討を進めています。永田、宮之浦、長峰・小瀬田、高平、栗生のそれぞれの集落では、身近なエコツアー資源を記した里のエコツアーマップを作成しています。

### 西部地域の利用ルール

ガイド事業者、住民、有識者が参加した作業部会を設置し、世界自然遺産地域にも登録されている西部林道周辺地域をモデルとして、保全・利用のための具体的なルールづくりを進めています。



# 屋久島ガイド

屋久島地区エコツアーリズム推進協議会登録



どのガイドさんをお願いすればいいの？  
山に登りたいけど、ひとりじゃ不安。  
自然だけではなく、島の暮らしにもふれたい！  
————— 屋久島ガイドをご存知ですか？

## 「屋久島ガイド」とは？

屋久島では、自然や山の案内に携わる仕事をしているガイドが多く活動しています。

「屋久島ガイド」とは、このうち、屋久島地区エコツアーリズム推進協議会が定めた「屋久島ガイド登録・認定制度」に登録しているガイドのことです。

「屋久島ガイド」は、屋久島固有の自然環境や歴史・文化を守りながら、地域内外の人にそのすばらしさや尊さを伝える牽引役として、活躍が期待されています。



(c) YNAC

## 「屋久島ガイド」は、次の心得を尊重し活動しています。

屋久島は世界自然遺産に登録され、世界に誇りうる原生的な自然を有しています。「屋久島ガイド」は、優れた屋久島の自然の中でガイドという仕事を通じて多くの人々に自然のすばらしさを紹介し、理解していただくことで、世界的に関心事となっている自然環境の保全に寄与しているのだという誇りを持って、エコツアーリズム憲章・屋久島憲章の理念を尊重し、次の心得に基づき活動しています。

1. 屋久島ガイドとしての「責任」を持って、屋久島の自然環境の保全に努めます。
2. 屋久島ガイドとしての「自覚」を持って、屋久島の自然を通して自然のすばらしさ、大切さを伝えていきます。
3. 屋久島ガイドの「役割」として、地域に根ざした活動を行います。

## 「屋久島ガイド」は、次の共通ルールのもとで活動しています。

1. 利用者の安全を最優先に考え行動する。
2. 大雨洪水警報発令中は、危険が予想される場所でのガイド活動は行わない。  
積雪通行止め等の時は、県道、町道には車を乗り入れない。
3. ツアーにあたって、安全管理上の注意やフィールドでの配慮事項を十分に伝える。
4. 屋久島世界自然遺産地域等に関わる環境保全関係法令を遵守する。
5. 特定資格を必要とする活動(スキューバダイビング等)については、資格を有さない者は行わない。
6. 各集落の水源の取水口箇所より上流(約一キロ)の沢でのガイド活動は、行わない。
7. 水場の上流を汚さない、踏み込まない、水質汚染防止に留意する。
8. トイレのないところで用を足すときは、湿原、水場、沢、美観地区を避け、環境を保全する。
9. 花之江河等の湿原には踏み込まない。
10. 怪我・事故には、ガイド同士協力しあって対処する。
11. 野生動物に餌を与えない。
12. 心得や共通ルールに基づいて、来訪者に対してより良い利用への協力を促す。
13. 山に動物を連れて行かない。(盲導犬・聴導犬・介助犬を除く)
14. 事業地域の農業者、林業者、漁業者、その他企業や居住者とのトラブルや苦情が発生しないよう、事前の理解を求めるようにする。
15. 祠などの神聖な場所の環境をけがさない。



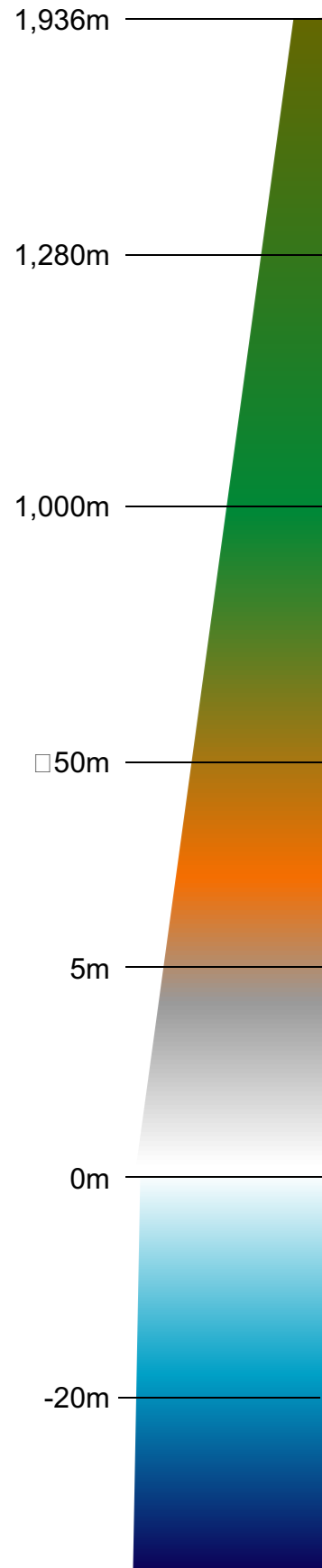
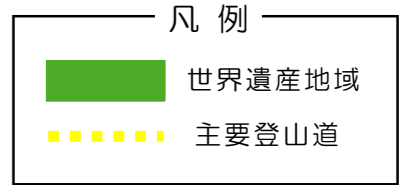
きっと、あなたに合ったガイドが見つかります。

『屋久島ガイド名鑑』

<http://yakushima-eco.com>



# 屋久島エコツアーフィールドマップ



**宮之浦岳登山 (A)**  
九州最高峰である宮之浦岳までの本格登山です。1,936mからの眺めは天候が良ければ山や海までも一望出来ます。5月下旬から6月中旬頃までは、ヤクシマシクナゲが見ごろを迎えます。  
所要時間：1日（往復10～12時間）  
シーズン：3月～11月



**縄文杉トレッキング (B)**  
現在確認されている中で最大の屋久杉、樹齢数千年の縄文杉を目指します。トロコ道や最大の切り株であるウィルソン株など、ルート途中の見所も充実しています。  
所要時間：1日（往復8～10時間）  
シーズン：3月～11月



**白谷雲水峡／ヤクスギランドトレッキング (C)**  
幻想的な緑の森の中を木漏れ日の光を浴び、川のせせらぎを聞きながら自然を体感出来るトレッキングです。白谷雲水峡は、映画「もののけ姫」の舞台となった事でも知られています。  
所要時間：半日～1日  
シーズン：通年（但し、積雪状況による）



**里のエコツアー (永田・宮之浦・小瀬田・長峰・高平・栗生地区) (D)**  
屋久島では、昔から自然を上手く利用しながら暮らしてきたことで、これまで自然が守られてきました。そんな人と自然との深い関わりについて、ふれることができます。



**ウミガメ観察 (永田いなか浜) (E)**  
東シナ海にのぞむ永田いなか浜は、世界有数のアカウミガメ産卵地です。5～7月は産卵が見られ、7月～9月にかけては孵化がみられます。産卵や孵化が見られるのは、ほとんどが夜8時以降です。  
シーズン：5月～9月



**リバーカヌー (安房川・栗生川等) (F)**  
美しい川の上をスイスイ進むカヌーは、子供から大人まで誰でも気軽に楽しむ事が出来ます。  
所要時間：半日～1日  
シーズン：通年



**体験ダイビング (一湊・吉田等) (G)**  
魚種日本一にもなった屋久島の海の中を、海中散歩気分ですぐに楽しめます。  
所要時間：半日～1日  
シーズン：通年

**ウミガメへの心づかい**

- ・ライトを当てないで
- ・浜で騒がないで
- ・植物を踏みつけないで

**自然の中に入るときのマナー**

- ・動植物を大切に
- ・ゴミは必ず持ち帰る
- ・飲み水を汚さない
- ・トイレは決まった場所で



**猿や鹿に餌を与えないで**

野生動物は、野生のままが一番幸せです。人間が餌を与えると野生本能を失うとともに、人間の食べ物の味を覚え、農作物被害を引き起こすきっかけにもなります。猿や鹿に餌を与えることは、絶対にやめましょう。

**世界自然遺産地域**

世界的に見て価値のある自然や文化を人類共通の遺産として保護するため、「世界遺産条約」に基づいて「世界遺産リスト」に登録されている場所のこと。屋久島は、植生の顕著な垂直分布や豊富な動植物からなる生態系が良好に保たれていることが評価され、1993年に登録されました。

他にもシーカヤックや沢登りなど、山から海まで 遊びどころいっぱい。